

釜ヶ崎芸術大学2015成果発表会
社会包摂型アートマネジメント・プロフェッショナル育成事業
アートの活用形？

釜ヶ崎アートフェスタ2016

おっと、どうなる。大阪のこのまら、この人たら。

釜ヶ崎芸術大学2015の成果発表会。
カンオケは桶でオーケストラで俳句のリズムで、
行きますよ、今年も。

インドネシアの楽器「ガムラン」の音色とともに、
即響!!!音楽・詩・即興ダンス、芝居に宇宙も。

そして会場では、
釜ヶ崎で集まった書道などを
貼ったり並べたりして、
みなさまをお迎えします!



2016年
1月31日(日)
午後1時～3時ごろ

※12:30に開場します

無料!どなたでも!カンパ歓迎!

ボランティア大募集!!!

1月29日(金) 夕方～夜9時まで
30日(土) 終日
31日(日) 朝～夕方まで
数時間だけでも歓迎です。
詳しくはココルームまで!

参画
釜ヶ崎芸術大学在校生
上田 假奈代
尾久土 正己
沖田 都
澄川 小百合
中川 真
中西 ちさと
野村 誠
山本 則幸
スニョト
ステイヤストウティ
ほか

場所
西成区民センター
大阪市西成区岸里1丁目1-50

- ▶地下鉄四ツ橋線「岸里」下車
2番出口すぐ
- ▶地下鉄堺筋線・南海本線高野線
「天下茶屋」下車 徒歩5分

お問い合わせ
インフォショップカフェ
ココルーム
大阪市西成区山王1-15-11

メール info@cocoroom.org
でんわ 06-6636-1612
URL www.cocoroom.org



参画者一覧 (五十音順)

釜ヶ崎芸術大学在校生

釜芸の参加者は地域のおじさんたちを中心に、地域内外の子どもから大人、通りすがりの旅人などであいのたまもの。

上田 假奈代 詩人

1969年生まれ、3歳より詩作、17歳から朗読をはじめ。1992年から多様な人々にむけて詩のワークショップを行い、「こころのたねとして」など、さまざまなワークショップメソッドを開発する。NPO法人ココルーム代表。人に詩を書かせるのが好き。2014年度文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞。

尾久土 正己 天文学者

岡山県生まれの大阪育ちで、大学時代は昭和町に下宿し、寺田町の大学へ通う。高校教師、2つの山の中の天文台をハシゴして、2003年から和歌山大学教授。宇宙をいかにして文化にするか日々楽しいことを考えている。

沖田 都 俳優

福岡県北九州市出身。学生時代より演劇をはじめ、劇団・公共劇場・商店街などとの協同を経て、現在ココルームスタッフ。“演劇”という目線を暮らしに取り入れることで、支えになったり面白みになったりする感覚を大事にしている。

澄川小百合 縫製作家・衣裳家

縫い物全般の製作・お直しから、地域のファッションショーのプロデュースまで幅広く活動。舞台衣裳では主にこれまで Nadegata Instant Party や ユトリロユルリト等の衣裳プランニングと製作、オペラやお芝居などの現場付き衣裳を務める。

釜ヶ崎芸術大学継続のための 寄付をつのっています！

名義 トクテイヒエイリカツドウホウジン
コエトコトバトココロノヘヤ

三井住友銀行 天王寺駅前支店
普通 1585265

ゆうちょ銀行 記号 14160
番号 85430001

釜ヶ崎オ！ペラー この事業は、平成 27 年度文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」の助成を受けて大阪市立大学が行う「社会包摂型アートマネジメント・プロフェッショナル育成事業：アートの活用形？」の一環で実施するものです。釜ヶ崎芸術大学の発表の場でもあります。主催 | 大阪市立大学 共催 | NPO 法人こえとことばとこころの部屋 (ココルーム)、一般財団法人大阪市教育振興公社 助成 | 平成 27 年度文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」、大阪市芸術活動振興事業 後援 | 西成区役所、大阪府、大阪市、在大阪インドネシア共和国総領事館 舞台技術 | RYU 宣伝美術 | 田中保帆 絵 | 尹田雄一

釜ヶ崎芸術大学 - 2012 年より大阪市西成区釜ヶ崎でスタート。地域のさまざまな施設を会場にして、ゆるやかにお互いに学び合う大学と名乗る釜芸プロジェクト。天文学、哲学、美学など約 100 講座を開催中。近隣の高校や中学校への出張講座。ヨコハマトリエンナーレ 2014 招聘。主催 | NPO 法人こえとことばとこころの部屋 (ココルーム) 助成 | 公益財団法人福武財団、MS&AD ゆにぞんスマイルクラブ、アーツサポート関西 協力 | 大阪大学コミュニケーションデザイン・センター (CSCD)、大阪市立大学都市研究プラザ、ひと花センター 会場協力 | 西成市民館、太子会館老人憩の家、禁酒の館、山王みどり苑、喜望の家、大阪自彊館三徳寮、こどもの里、NPO 法人釜ヶ崎支援機構



中川 真 音楽学者

大阪にてガムラン合奏団を設立し、ガムランの古典音楽、現代作品制作を通して、世界のガムランコミュニティとの交流を実施する。サウンドスケープの研究者として先駆的に成果を出す。ガムラン集団 < マルガサリ > 所属。インドネシア芸術大学客員教授。

中西 ちさと 振付家

1986 年大阪府出身・在住。パフォーマンスグループウミ下着主宰。演劇作品の振付や出演も。日々の生活の中からダンスを発掘する毎日。代表作に「ふるえるくちびる」「人生を楽しめ！」などがある。

野村 誠 作曲家

どんな人とも一緒に音楽を作る作曲家。鍵盤ハーモニカ奏者。しょうぎ作曲開発者。NHK 教育テレビ「あいのて」監修 & 出演。作曲プロジェクト「原発やめます」進行中。現在は、淡路島で瓦を楽器に演奏したり、千住で 1010 人の演奏者と大アンサンブルを試みたりしている。

山本 則幸 合唱指導

大学時代より合唱を始める。現在、関西合唱団団長、松原ぞうれっしゃ合唱団、コーラス 3 びきのくまなど大人と子どもの合唱団、そよかぜコーラスなどの指揮。池辺晋一郎、西村朗、千原英喜、押尾コータローなど委嘱作品の企画にも携わる。

ステイヤストウティ 舞踊家

ジャワ舞踊をベースとした現代舞踊創作に定評があり、アメリカ、韓国、日本など世界各地から招聘され、ワークショップや作品発表を行っている。埼玉国際舞踊祭 (1995)、横浜ボートシアター (1996) 以来の 3 度目の来日。

スニョト 音楽家

中部ジャワの伝統的ガムラン音楽のエキスパートとしてインドネシア芸術大学で教鞭をとるかたわら、音楽創作に鋭い感覚を示す。陽気な性格と深い知識で多くの人々から愛される。これまで中之島国際音楽祭 (2009) など数度来日。

